

# 平成29年度下水道事業決算の概要

平成29年4月1日より地方公営企業法を適用したことにより、下水道事業の経理は、水道事業と同様に複式簿記により行うこととなりました。

主に施設の維持管理を行うための経費と財源を表す「収益的収支」と、下水道施設の建設・改良や企業債に係る経費と財源を表す「資本的収支」の2つに区分しています。

「収益的収支」では、収益が費用を上回り、純利益が約1,038万円となりました。

「資本的収支」では、支出全体として21億55万円となりました。

## 1. 収益的収支（税抜）

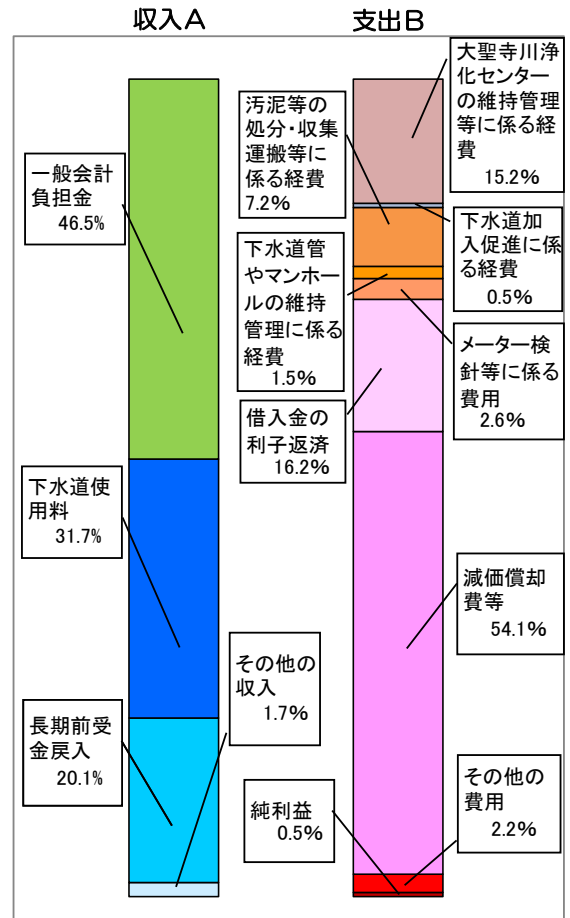
### (1) 収益的収入 (税抜)

区分	決算額
下水道料金【下水道使用料】	6億2,563万円
補助金等償却費相当額【長期前受金戻入】	3億9,805万円
一般会計負担金【他会計負担金、他会計補助金】	9億1,809万円
その他の収入【下水道指定工事店手数料ほか】	3,387万円
<b>合計</b>	<b>19億7,564万円 A</b>

### (2) 収益的支出 (税抜)

区分	決算額
下水道管やマンホールの維持管理に係る経費【汚水管渠費】	2,936万円
汚泥等の処分・収集運搬等に係る経費【処理場費】	1億4,205万円
下水道加入促進に係る経費【普及指導費】	1,007万円
メーター検針や料金収納等営業に係る費用【業務費、総係費】	5,061万円
大聖寺川浄化センターの維持管理等に係る経費【流域下水道維持管理等負担金】	3億49万円
借入金の利子返済【支払利息及び企業債取扱諸費】	3億1,932万円
減価償却費等【減価償却費、資産減耗費、繰延勘定償却】	10億6,937万円
その他の費用【汚水ポンプ費ほか】	4,399万円
<b>合計</b>	<b>19億6,526万円 B</b>

収益的収支差額（純利益）※ **1,038万円 C (A-B)**



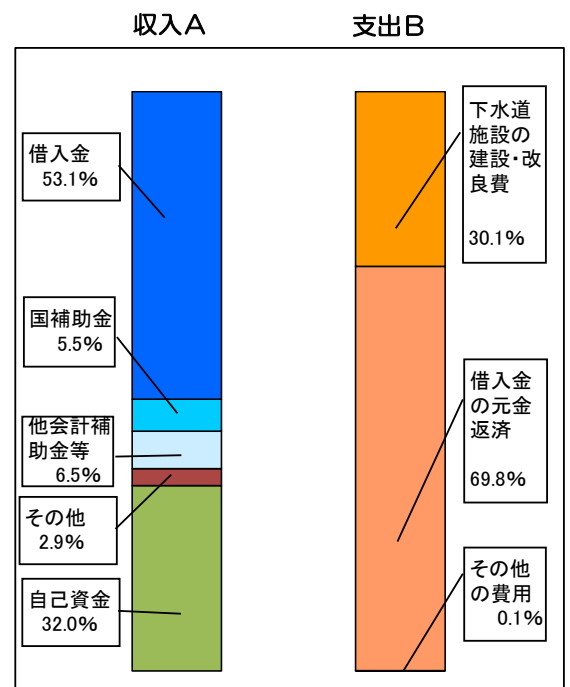
## 2. 資本的収支（税込）

### (1) 資本的収入 (税込)

区分	決算額
借入金【企業債】	11億1,562万円
国補助金【国庫支出金】	1億1,550万円
他会計からの補助金等【他会計出資金】	1億3,636万円
その他の収入【工事負担金、長期貸付金収入】	6,081万円
自己資金（内部留保資金※）	6億7,226万円
<b>合計</b>	<b>21億55万円 A</b>

### (2) 資本的支出 (税込)

区分	決算額
下水道施設の建設・改良費【建設改良費、固定資産購入費】	6億3,315万円
借入金の元金返済【企業債償還金】	14億6,608万円
その他の費用【長期貸付金等】	132万円
<b>合計</b>	<b>21億55万円 B</b>



※1 自己資金（内部留保資金）とは、現金を伴わない支出（減価償却費等）相当額や当年度以前の利益等です。

※2 収益的収入・支出、資本的収入・支出の区分欄の【】内は、決算書の科目名を表しています。